

〔編集後記〕

梅薫る時節になりました。大学入試に向けキャンパスには緊張感が漂っています。昨年秋からの編集作業も円滑に進み、計画どおり本号を刊行できました。一同心より喜んでいます。

巻頭には小泉，一瀬両顧問の貴重な論稿を頂きました。先学のためみない御研鑽は、私たち後学への戒めと励ましの源泉です。これからも顧問の先生方の玉稿を心からお待ち申し上げます。

大串，Quay，両所員，RAの槌谷さん，元助手の本間氏の最新の研究成果も、本号の内容充実に大きく貢献しました。

1997，98両年度の国際シンポジウム講演記録を、和文単行本（明石書店），英文特集（ジャーナル41号）として本年3月に刊行致します。

（大森 記）